

# 視聴覚教育

NO. 336

発行日

19.10.10

発行

岡崎市AVL

編集

現職研修委員会

学習情報部

## 視聴覚用語

### 「セキュリティポリシー」

情報セキュリティに関する基本方針。どの情報を誰が読み取り、どの操作を誰に対して許可するか、どのデータを暗号化するかなど、情報の目的外利用や外部からの侵入、機密漏洩防止のための基本方針を定めたもの。

平成19年度

## 第39回愛知県学校視聴覚教育研究大会

「確かな学力を身に付け、生きる力を育む

情報教育のあり方を追究しよう」

### ・岡崎市立藤川小学校で開催

平成19年度の愛知県学校視聴覚教育研究会が、愛知県学校視聴覚教育研究会・愛知県視聴覚教育研究協議会・NHK名古屋放送局主催、岡崎市教育委員会・三河教育研究会後援で、10月17日(水)岡崎市立藤川小学校で開催される。研究テーマは「自ら問いを追究する子の育ちくパソコンなどのメディアやLANの活用を通して」である。国語や算数などの授業を中心に、12学級で公開授業が行われ、大型電子情報ボードなど様々な情報機器を利用し



た授業が展開される。

また、最新のメディアを紹介する機器展も行う。その後の全体会では岡崎市現職研修委員会学習情報部と藤川小学校が研究発表を行い、教育情報学に精通されている名古屋大学大学院教授の大谷尚先生の講演が行われる。

## 平成19年度岡崎市教育研究大会

9月13日(木)、矢作北中学校で岡崎市教育研究大会の学習情報分科会が開催された。助言者には名古屋大学大学院の大谷尚教授をお迎えし、「高度情報通信社会に対応する学校での新しい視聴覚・情報教育のあり方を追究しよう」をテーマに、熱心な報告や討議が行われた。発表された9点のレポートの内容を分類する



と次のようになる。

- ① プロジェクターや電子黒板を利用して学習効果を上げる研究(2点)
  - ② 放送番組や自作ビデオなどの映像教材を利用して学習効果を上げる研究(3点)
  - ③ 学習ソフトウェアの利用により学習効果を上げる研究(3点)
  - ④ 情報モラルについての研究(1点)
- 助言者の大谷先生から、一人一人に丁寧なご指導・ご助言をいただき、次のような課題をいただいた。

- ・ デジタルコンテンツの良さと実物の良さとの役割分担を、ねらいに合わせて明確にしたい。
- ・ 今までの実践が良かったのかどうかを振り返ったり自分を見つめ直したりしながら、さらに実践を進めることが大切である。
- ・ 情報モラルに対する実践が注目されている。不正アクセス違反に気をつけたい。

なお、「父母と教師の教育を語る会(県教研)」には、次の先生が選ばれた。

・ 井田小学校 内田 雅之先生

「放送番組を効果的に使用した社会科の学習

— 小学校5年生社会科「日本の水産業」—

・ 美川中学校 川本 祐二先生

「自作ビデオ教材を活用した授業を目指して

— 自作ビデオ教材の「作り手」と

「使い手」の立場から—

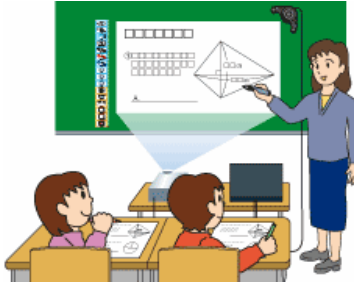
## 実践報告Ⅱ

### 校内LANの有効活用

岡崎市立南中学校 算 哲也

この10月、待ちに待った校内LANが本校にも導入された。ノートパソコンだけでなく授業を支援するさまざまな機器が同時に導入された。すでに、校内LANが導入されている学校では日常当たり前のようにこれらの機器を利用して授業が行われていることだろう。

今回、新しく導入された機器は、eー黒板アシスタント、プロジェクト、黒板用スクリーン、デジタル教材提示装置、モバイルスピーカーである。目玉は、eー黒板アシスタントである。パソコン室にあるスマートボードと同じことが教室の黒板でできる。今まで、教室にパソコンを持ち込んでプロジェクトで画面を投影したとき、操作は教卓に置いたパソコンからである。つまり、スクリーンから遠く離れたところで、説明をしていた。それが、この装置を使うとスクリーンを指しながら、子供の顔を見ながら授業ができる。また、目新しい機器なので、子供も興味津々でスクリーンから目を離すことはない。すべての子供が集中する授業を味わうことができる。せっかくの魔法が消えぬよう、新しい使い方と有効な使い方を今後も模索していきたい。



## Ⅱレッツ・トライⅡ

### 「スコアメーカー」で学芸会の練習

楽譜が読めない私にとって、とても力強い味方が、「スコアメーカー（河合楽器）」という音楽シーケンソフトである。このソフトの最大の魅力は、楽譜をスキヤナーで取り込めば、自動的にコンピュータで演奏可能なシーケンスデータを作ってくれるところだ。音楽記号が分からない場合でも、このソフトが自動認識してくれるので、スムーズに演奏ができる。音色やテンポ、調を簡単に変えることもできる。なので、子供たちの声の高さや歌うスピードに合わせることも簡単である。ピアノが弾けない私でも、はじめての曲でもイメージをつかむことができたり、パート譜作りができたりした。



また、演奏をメディアプレーヤーで演奏可能なウェブデータとして保存できる。学芸会の練習では、練習用CDを制作し子供たちに配布した。曲の模範演奏を聞きながら楽器を演奏したりなど、練習もスムーズに行うことができ、家での練習にも役立つ。

#### （大門小学校 学習情報主任 渡邊政則）

※「スコアメーカー」は、平成18～19年度小学校PC教室更新において「メトロっぴと音楽7つの城」とともに教師用に導入。

## ライブブリーディング

### ●全国こども科学映像祭作品募集

「全国こども科学映像祭」は、世界でも珍しい、子ども達自身が制作するビデオ作品の映像コンクールです。学校やご家庭でぜひお取り組みください。



#### 【小学生部門】

・ 父母または祖父母など保護者、あるいは教師と一緒に制作した作品

・ テーマ 身近な生きものの不思議

#### 【中学生部門】

・ 個人またはグループで制作した作品（教師の指導可）

・ テーマ 科学の不思議を見つめると

【締め切り】平成19年10月31日

※詳細は、財団法人 日本科学映像協会ホームページ内募集要項を参照ください。

<http://kaeikyo.net/>

### ●番組紹介

「映像100年史 日本の記録」

(DVD全33巻)

20世紀の日本を中心とした政治・経済・文化・芸術・スポーツ・事故・災害・社会世相などあらゆる分野を時系列に記録した集大成。関東大震災、日清・日露戦争時の映像から100年にわたっての貴重な映像が記録されています。学習にお役立てください。